

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名(登録名) : ぐみあい硝安石灰ほう素石灰窒素入り複合S568
製品名(ペットネーム) : エコマイルドS568
会社名 : 全国農業協同組合連合会
連絡先 : 肥料農薬部
住 所 : 東京都千代田区大手町一丁目3-1 JAビル33F
電話番号 : 03-6271-8286
FAX番号 : 03-5218-2536
e-mail : zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先 : 03-6271-8286

推奨用途及び使用上の制限

肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないでください。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

: 火薬類	分類対象外
: 可燃性/引火性ガス	分類対象外
: 可燃性/引火性エアゾール	分類対象外
: 支燃性/酸化性ガス	分類対象外
: 高圧ガス	分類対象外
: 引火性液体	分類対象外
: 可燃性固体	分類できない
: 自己反応性化学品	分類対象外
: 自然発火性液体	分類対象外
: 自然発火性固体	区分外
: 自己発熱性化学品	区分外
: 水反応可燃性化学品	区分外
: 酸化性液体	分類対象外
: 酸化性固体	分類対象外
: 有機過酸化物	分類対象外
: 金属腐食性物質	分類できない

健康に対する有害性

: 急性毒性(経口)	区分 4
急性毒性(経皮)	区分 5
急性毒性(吸入:ガス/蒸気/ミスト)	分類対象外
急性毒性(吸入:粉じん)	区分 4
: 皮膚腐食性/刺激性	区分 2
: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1
: 呼吸器感作性/皮膚感作性	分類できない
: 生殖細胞変異原性	分類できない
: 発がん性	分類できない
: 生殖毒性	分類できない
: 特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露)	区分 3(呼吸器系)
: 特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露)	分類できない
: 吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

: 水生環境有害性(急性)	区分 2
水生環境有害性(慢性)	区分 3
: オゾン層への有害性	分類できない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

- : 危険
- : 飲み込むと有害(経口)
皮膚に接触すると有害のおそれ(経皮)
吸入すると有害(粉じん)
皮膚刺激
重篤な眼の損傷
呼吸器への刺激のおそれ
水生生物に毒性
長期的影響により水生生物に有害

注意書き

- : 【安全対策】
適切な保護眼鏡、保護マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣を着用すること。
粉じんを吸入しないこと。
取り扱い後はよく手を洗うこと。
屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
環境への放出を避けること。

3. 組成及び成分情報

化学物質

化学物質・混合物の区別

: 混合物

化学名又は一般名、別名

: カルシウムシアナミド	CaCN ₂
水酸化カルシウム	Ca(OH) ₂
尿素	CO(NH ₂) ₂
硝酸アンモニウム	NH ₄ NO ₃
硫酸カリウム	K ₂ SO ₄

	硫酸アンモニウム	$(\text{NH}_4)_2\text{SO}_4$
	りん酸二アンモニウム	$(\text{NH}_4)_2\text{HPO}_4$
	シリカ(非晶質)	SiO_2
成分及び含有量	: 窒素全量(TN) く溶性りん酸(CP) 水溶性加里(WK) 水溶性ほう素(WB)	15% (成分表示は保証成分に限る) 16% 8% 0. 5%
CAS番号	: カルシウムシアナミド 水酸化カルシウム 尿素 硝酸アンモニウム 硫酸カリウム 硫酸アンモニウム りん酸二アンモニウム シリカ(非晶質)	156-62-7 1305-62-0 57-13-6 6484-52-2 7778-80-5 7783-20-2 7783-28-0 69012-64-2
官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	: カルシウムシアナミド 尿素 硝酸アンモニウム 硫酸カリウム 硫酸アンモニウム りん酸二アンモニウム シリカ(非晶質)	(化審法番号) 1-121 2-1732 1-395 1-454 1-400 1-379 1-548
PRTR法 (化学物質排出把握管理促進法)	: 政令番号: 77 カルシウムシアナミド	(第一種指定化学物質) 6. 0%
労働安全衛生法	: カルシウムシアナミド (通知対象物 政令番号131) 硝酸アンモニウム (通知対象物 政令番号308) シリカ (通知対象物 政令番号312)	

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。多量の場合、医師の手当を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 付着部又は接触部を石鹼できれいに洗い流す。外観に変化が見られたり痛みが続く場合は医師の手当を受ける。
- 目に入った場合 : 清浄な水で15分間以上洗浄する。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。
洗眼の際、瞼を指でよく開いて眼球、瞼の隅々まで水が行き渡るように洗浄する。
直ちに医師の手当を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 正気な場合、水か牛乳を飲ませ直ちに医師の手当を受ける。
被災者に意識が無い場合には、口から何も与えてはならない。
また、吐かせようとしてもいけない。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガス消火剤

使ってはならない消火剤

消火方法

- : なし
- : 通常は水利用でよいが、消火剤も使用できる。
- 周辺火災の消火活動を行う。
- 容器を水噴霧で冷却する。
- できれば容器を危険地域外に移す。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時処置
環境に対する注意事項
回収・中和

- : 適切な保護眼鏡、保護マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣を着用し拭取り回収を行うこと。
- : 公共用水域に流出しないように留意すること。
- : シート等で覆い、飛散防止を図り、容器を回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項

- : 24時間は飲酒しない。
- 適切な保護具を着用する。
- 破袋しないよう注意する。
- 水濡れに注意する。
- : 施錠して保管すること。
- 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

- : 設定されていない。

許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

日本産衛学会(2005年)

- : 設定されていない。

ACGIH(2005年)

- : 設定されていない。

設備対策

- : 換気を良くし、粉塵の飛散を防止する。

保護具

呼吸器の保護具

- : 保護マスク

手の保護具

- : 不浸透性手袋

眼の保護具

- : 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

- : 不浸透性防除衣、ゴム長靴

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など

- : 淡褐色及び灰黒色。

溶解度

- : 水に一部可溶。

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性

- : 水と反応するとアンモニアガスを発生することがある。
- 水と反応して、体積膨張し容器を破壊することがある。

11. 有害性情報

急性毒性(50%致死量等含む)

- : ラット(経口) LD₅₀ 105mg/kg

皮膚腐食性・刺激性

- : 長時間接触し発汗を伴うと、潰傷・発疹することがある。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

- : 眼を刺激し、粘膜を侵すことがある。

慢性毒性・ガン原生

- : 認められていない(医薬品シアナミドによる長期投与例による)

変異原生

- : データなし

その他

- : 水と反応するとアンモニアガスを発生することがある。

取扱中に吸入すると咽喉や気管支に炎症を起こすことがある。

取扱中に吸入した後に飲酒すると、軽い中毒作用を起こすことがある。
(頭や上半身の充血、呼吸困難、心臓の興奮、心拍の進時には嘔吐)

や下痢を伴うこともある。)

12. 環境影響情報

分解性	: カルシウムシアナミドは、土壤中で容易にシアナミドを経て尿素に分解する。
魚毒性	: TLM 23ppm

13. 廃棄上の注意

: 肥料として農作物に適量撒くか、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規則	: 該当しない。
国内規則	
陸上規制情報	: 該当しない。
海上規制情報	: 船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	: 航空法の規定に従う。
特別の安全対策	: 海上輸送や水濡れに注意すること。 破袋しないよう丁寧に取扱うこと。

15. 適用法令

肥料取締法	: 指定配合肥料(肥料公定規格)
水質汚濁防止法	: 生活環境の保全に関する環境基準項目(全窒素、全りん)
労働安全衛生法	: 名称等を通知すべき有害物(法第57条2、施行令第18条の2別表第9)
化学物質管理促進法	: 第一種指定化学物質 政令番号77号 カルシウムシアナミド

16. その他の情報

参考文献

1. 14705の化学商品 2005年 (化学工業日報社)
2. 国際化学物質安全性カード(国立医薬品食品衛生研究所)
3. GHS分類結果データベース(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
4. GHSモデルMSDS情報(中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター)

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の数値は、保証値ではありません。

危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありませんので、取扱いには充分注意してください。

注意事項等は通常的な取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、その時点のご配慮をお願いします。

本SDSは、下記片倉コーポアグリ株式会社の情報を元に作成しました。
該当物質については、下記にお問合せください。

会社名	: 片倉コーポアグリ株式会社
連絡先	: 生産技術本部 生産技術部
住 所	: 東京都千代田区九段北一丁目8番10号
電話番号	: 03-5216-6614
FAX番号	: 03-5216-6621
緊急連絡先	: 03-5216-6614